

「今日こんなコンサートに行ったよ!」「宗次ホールってこんなとこだったよ!」
お友達やご家族にちょっと話したい“話のタネ”＝”ネタ”を皆様からお寄せいただきました。
いただいた“ネタ”の中から、ほんの一部をご紹介します。

♪ コンサートについて ♪

二人の呼吸がとても良く、呼び方も「～君」「～ちゃん」と親しみのある呼び方をされていて、ほほえましく見せていただきました。腕前はなかなかのもの。音色も良く民謡も素晴らしい歌声でした。馬場さんはポケモンGOもされるので、何匹つかまえたか聞きたかったナァ。 —10月20日「津軽三味線の響き」

本人が体調が悪いにもかかわらず、渾身の演奏でとてもよかったです。力強い曲も、やさしい曲も表現が豊かで心に響きました。感動しました。
—10月22日「ドミトリー・シシキン ピアノリサイタル」

♪ その他のいろいろ ♪

皆さん、宗次ホール副支配人の西野君の話を聞きに来て下さい。「ヘエー!」って言う話を一杯聞けますよ。まず彼の博学博識には舌を巻きますし、使われる映像音源も意外に(失礼!) 良い音がして、ちょっとしたレコードコンサートの様な雰囲気がします。五百円ぐらい取って珈琲でも付けてくれたら、昔今池にあった様なレコード喫茶になりますよ。そして何よりも普通では得られない情報を得ることが出来て、仲間の前で「オレはこんな事まで知ってるんだぞ」とドヤ顔が出来るということです!是非とも西野くんの「気になるコンサートを見つけよう」に参加してみてください!

サイン会が楽しい! 得意の英語(笑)で、アーティストの方々とコミュニケーションができてウレシイ!!

スイーツタイムコンサートは、夜のコンサートに出にくい人にとって本当にありがたいです。途中にある休憩もありがたいです。お茶したり、トイレへ行ったり、席を立てて体を動かすことができ、近くの人、出会った人とおしゃべりしたりして、そんな時間も大切だと思います。

♪ ホールについて ♪

ホール内がとても造形的で、オシャレな空間が、コンサートホール以上の雰囲気を作り出していて素敵でした。後方の席でもとても見易く細かい設計的配慮がされていて、また来場したいと思いました。

ホールの音響がとても良く、大ホールで聴いているほどの響きで、すてきな演奏を満喫して楽しむことができました。

椅子と椅子の間の通路に余裕があって良かった。たたまれても椅子にカバンを置いたりできるスペースがあって良かった。2階の一番後ろでも何不自由なく見ることができて良かった。

1階階段横にある中古本コーナーをよく利用しています。音楽関係の本も多く、雑学というべきものですが、演奏者とか、作曲家等の背景にあるものを知ることができます。

♪ スタッフの対応 ♪

お手洗いを時間前にお借りしたのですが、対応がとても親切で助かりました。ありがとうございました。団体で舞台で写真も撮っていただき、2人のピアニストともあいさつをかわすことができました。

「ケータイの電源の切り方が分からない人はスタッフまで」というのが、宗次ホールさんらしい細やかな心づかいだと思います。

ケータイの電源を切ってもらう指示をアナウンスだけでなく、スタッフさんが直接客席まで来て指示するのが良かったと思います。

引き続き、皆様からの”ネタ”を募集しております。詳しくは、裏面をご覧ください。
(掲載された方にはプレゼントチケット1枚を進呈いたします。)